



EDIUS Elite/Pro/Neo/Express

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 6.54(b417) (2013年5月)

www.grassvalley.com

機能追加

- オーディオビットストリームパススルーの設定画面を追加しました(HDWS 3GS/Elite のみ)。
- ブルーレイ作成時のビデオビットレートが最大 40Mbps に設定できるようになりました。
- XDCAM Station にセットした SxS メモリーカード、Professional Disc からの直接読み込みに対応しました (EDIUS Elite, Pro のみ)。
*XDCAM Station Ver.2.3 へのアップデートが必要です。
- SNFS 帯域を制限するオプションを追加しました (EDIUS Elite のみ)。
*設定は K2 ストレージからのファイル読み込みに対してのみ動作します。

更新履歴(不具合修正)

以下の不具合を修正しました。

- AVCHD ファイルの Open B ピクチャにアクセスすると表示映像が崩れる(Ver.6.54 からの修正)。
- 特定の Quick Time ムービーを含むプロジェクトを開くと、Quick Time のクリップがオフラインになる (Ver.6.54 からの修正)。
- 音声が無い CMF クリップを含むプロジェクトファイルが開けない (Elite のみ)。
- AES/EBU 出力が動作しないことがある(REXCEED M8000 および EDIUS Elite へアップグレードした REXCEED M7500, M7000, M6000)。
- SDI 出力端子からの映像出力のカラーレンジが正しくない(REXCEED M8000 および EDIUS Elite へアップグレードした REXCEED M7500, M7000, M6000)。
- カスタムフレームサイズのプロジェクトを MP4 ファイルに出力すると線状ノイズが表示されることがある。
- 特定の AVI ファイルを再生すると音声の再生速度が早くなる。
- スタビライザーを適用したプロジェクトを MPEG 2 MXF ファイルに出力するとエラーが発生する(Elite, Pro のみ)。
- 制限ユーザーで EDIUS を起動してもシステム設定が選択できる (Elite, Pro のみ)。
- HDCAM テープへ書き出すとシーケンスタイムコードが書き込まれる(HDWS 3GS および EDIUS Elite へアップグレードした HDWS 3G)。
- [ファイル追加] ボタンを使用してムービーを追加して DVD を作成しようとする Disc Burner がフリーズする(Elite, Pro, Neo のみ)。
- 立体視映像を左右個別にキャプチャすると右側映像のキャプチャに失敗する(Elite, Pro, Neo のみ)。
- シーケンスクリップに対して、レイアウトで回転を適用してから時間エフェクトを適用すると EDIUS が強制終了する。
- 4K プロジェクトでクイックタイターを使用してタイトル作成すると EDIUS が強制終了する。
- 特定の AVCHD クリップをスクラブすると EDIUS が強制終了する。
- 特定の QuickTime H.264 ファイルが正常に再生できない。
- DV テープへの書き出しが終了するとタイムラインカーソルが Out 点の外側に移動する(Elite, Pro, Neo のみ)。
- MPEG2 ブルーレイディスクが作成できない(Elite, Pro, Neo のみ)。

制限事項

WMV を HQ へ変換できない

現象	WMV(Windows Media Video)ファイルを Bin 上で HQ ファイルへ変換できない。
回避方法	なし。